

# 群馬県感染症発生動向調査情報（週報） 【富岡保健所Ver.】

令和5年第19週（令和5年5月8日～5月14日）

令和5年5月17日

富岡保健所

## ★茨城県及び東京都において麻しん患者の報告がありました★

麻しんは感染力が非常に強く、最近では患者と同じ公共交通機関を利用したことで感染が疑われる事例の報告がありました。国内では麻しんは排除状態にあるため、日本での麻しんの報告は、渡航先での感染例と、その患者からの二次感染例になっております。潜伏期間（症状が出てくるまでの期間）が長いので、海外渡航をされた方は、帰国後2週間程度は体調の変化に注意が必要です。

**感染経路：**空気感染、飛沫感染、接触感染 **潜伏期間：**7～14日間（最長21日間程度）  
**主な症状：**発熱、発しん、咳、鼻汁、結膜充血など **予防方法：**ワクチン接種（2回の接種が必要）  
**感染した場合に他者に感染させる期間：**症状が出る1日前～解熱後3日程度まで



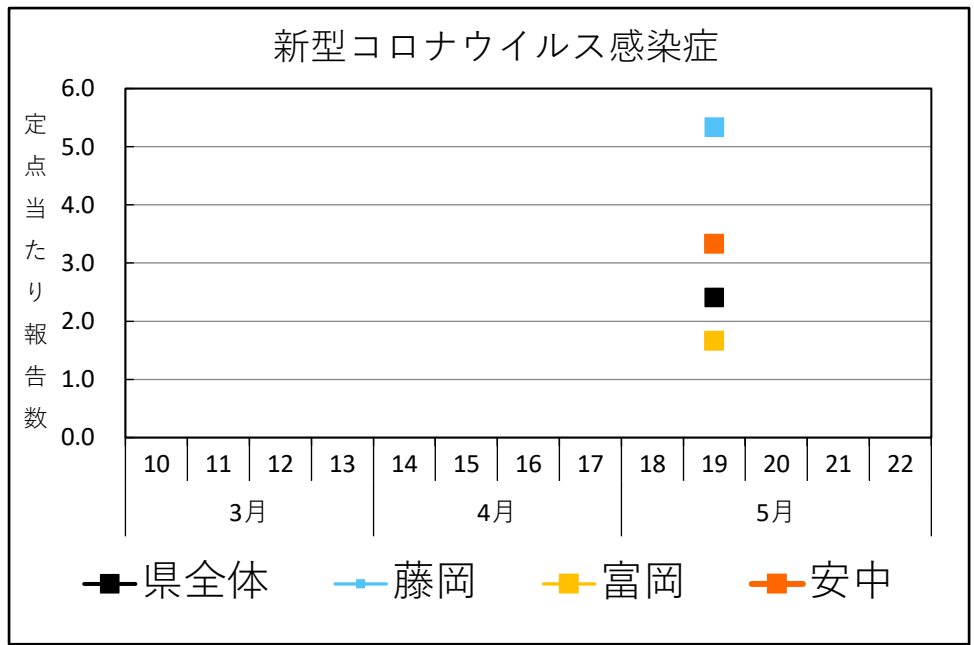
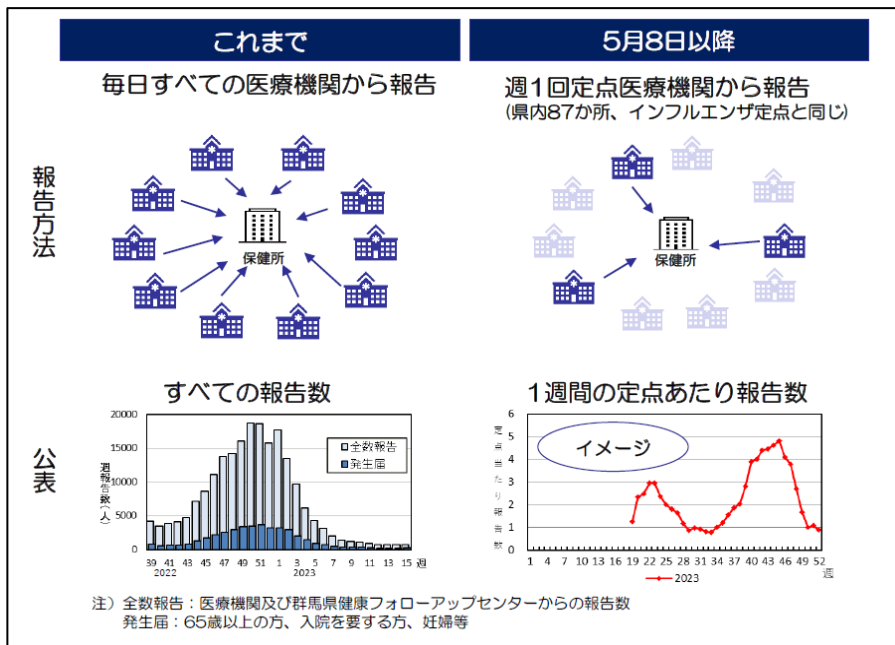
麻しんについて  
(厚労省HP)

### もし帰国後に麻しんを疑う症状が出たら

- ・医療機関を受診する場合は、必ず事前に電話をして受診方法を確認し、指示に従って受診しましょう。
- ・受診の際は、公共交通機関の利用は避けましょう。また、他の人に感染させないように、不要不急の外出は避けましょう。
- ・麻しんは、2回の予防接種で感染を防げます。定期接種の対象者（1歳児、小学校入学前の1年間）は確実に予防接種を受けましょう。

## ★新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが**定点把握疾患**に変わりました★

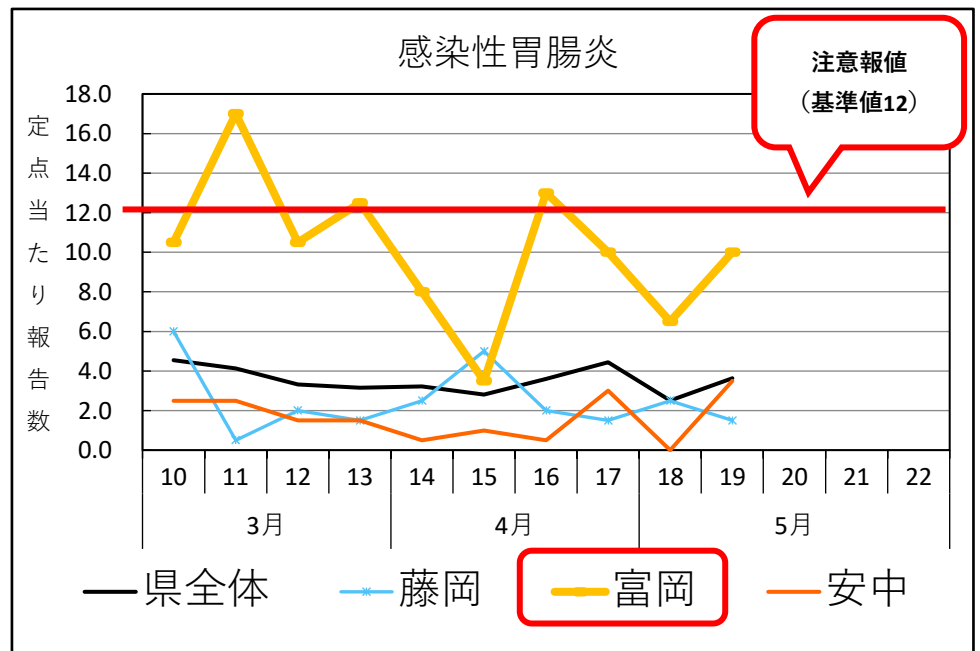
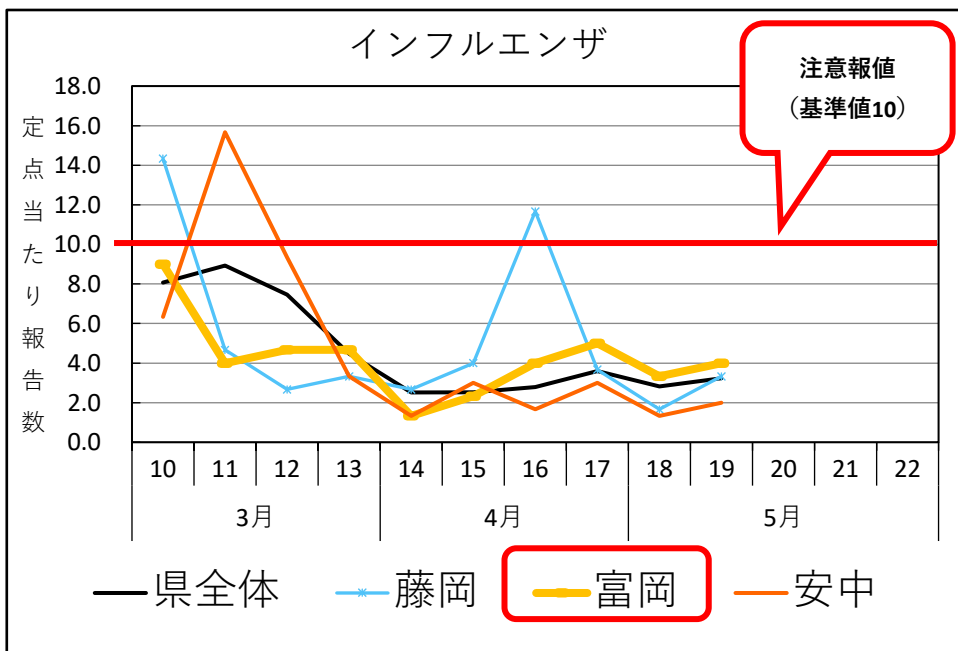
令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症患者数の報告方法が変わりました。詳しくは以下をご確認ください。



※群馬県衛生環境研究所発行 「群馬県感染症情報トピックス」(2023年, No.3) より抜粋

### 全数報告（富岡保健所管内）

- ・【3類感染症】腸管出血性大腸菌感染症 1件



※感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査（群馬県）のデータを元に集計・作成しております

### ★その他の感染症の情報は群馬県ホームページで公開しています★

「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。

<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>

